

# ボール運動指導プログラム（試案）

- ・ ボール運動アセスメント表

（付録1 ボール運動アセスメント一覧表 記入用）

- ・ 指導段階表

- ・ 段階別指導方法

（付録2 「プログラム使用のコツ」）

## 「ボール運動指導アセスメント表（試案）」

実施日： \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日      氏名（ \_\_\_\_\_ ）  
 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日      記録者（ \_\_\_\_\_ ）

項目番号	項目	可否 (○or×)	適用する 指導段階	参考発達月齢 記載検査名
	通過基準			
1.	手にふれたものをつかむ		1-1	0-1
	子どもの一番楽な姿勢をとらせ、小さめの好きなオモチャを渡すと握ることができる。			遠城寺
2.	手を開いたり閉じたりする		2-1	2
	日常場面で物をつかんだり放したりする様子が見られる（不随意であっても良い）。			乳幼児
3.	物に手を出したり、さぐったりすることができる		1-2	0-3
	だされた物に、手を伸ばしたり触って探ったりできる。			MEPA-II
4.	両手を胸の前にもってきて、手と手を合わせることができる		1-3	4-6
	両手を胸の前で合わせることができる（不随意であってもよい）。			MEPA-II
5.	手に物をもたせると、数秒間、手のひらで握ることができる		1-4	4-6
	好きなオモチャを3秒以上握り続けることができる。			MEPA-II
6.	大きいボールやぬいぐるみなどを、両手で持つことができる		1-5	4-6
	直径20cm大のボールなど、大きなものを両手で3秒以上持つことができる。			MEPA-II
7.	オモチャ（ガラガラなど）を、もちかえることができる		2-2	7-9
	ガラガラなどのオモチャを、もちかえることができる。			MEPA-II
8.	握った物を意図的に、落としたり拾ったりして遊ぶことができる		2-3	7-9
	ボールなどを意図的に落としたり拾ったりする様子が見られる。			MEPA-II
9.	親指と人さし指でつかもうとする		1-6	7-8
	2cm角の積み木を2指でつまむことができる。			遠城寺
10.	ボールを所有する意識がある		3-1	
	指示があると、指定された位置から離れたところにあるボールを取って、元の位置に戻ることが8割以上できる。			
11.	大きめのボールを、両手を使い、落とさずに捕ることができる		3-2	
	2m離れたところから投げたドッジボール大のボールを両手で落とさずに捕ることができる。			
12.	大きめのボールを、両手で、転がすことができる	(参考)		10-12
	ドッジボール大のボールを、両手を使い、意識的に1m以上転がすことができる。			MEPA-II
13.	大きめのボールを、両手で、投げることができる	3-3		10-12
	8割以上の成功率で、ドッジボール大のボールを、両手で50cm以上投げることができる。	(参考)		MEPA-II

14. 大きめのボールを、両手で、遠くまで投げることができる		3-3	
8割以上の成功率で、ドッジボール大のボールを、両手で2m以上投げることができる。			
15. まりを投げると、投げ返す	3-4		11
まりを投げると、同じように投げ返すことができる。	(参考)		乳幼児
16. まりを受け取ったり、投げたりをくり返す	3-4		21
数回続けて、まりを投げたり捕ったりできる。	(参考)		乳幼児
17. 大きなボールを使い、キャッチボールができる		3-4	
5割以上の成功率で、ドッジボール大のボールを使い、3m以上離れた距離で、1往復以上キャッチボールができる。			
18. 大きめのボールを、立って、両手で連続5回以上投げたり捕ったりできる		3-4	
ドッジボール大のボールを使い、3m以上離れた距離で、連続5往復以上キャッチボールができる。			
19. 小さなボールを捕ろうとすることができる	4-1		?
テニスボール大のボールを、両手で捕ろうとすることができる。	(参考)		
20. 小さなボールを落とさずに、捕ることができる		4-1	
5割以上の成功率で、2m離れたところから投げた、テニスボール大のボールを、手のひらで捕ることができる。			
21. ボールを、片手で、投げることができる	4-2		10-12
8割以上の成功率で、テニスボール大の小さなボールを、片手で50cm以上投げることができる。	(参考)		MEPA-II
22. 小さなボールを、片手で、投げることができる		4-2	
8割以上の成功率で、テニスボール大のボールを、片手で2m以上投げることができる。			
23. 腰をかがめて物を拾い上げる	(参考)		12-24
立位から腰をかがめて物を取ることができる。			ポーター
24. ものを投げる(ボールを下手から)	(参考)		13-18
50cm以上、物を投げるることができる。			MEPA-R
25. ボールをオーバーハンドで投げられる		4-2	18
8割以上の成功率で、テニスボール大のボールを、オーバーハンドで2m以上投げることができる。			KIDS
26. 1.5mぐらい離れた大人に、動かなくても取れるボールを投げる		4-2	24-36
5割以上の成功率で、テニスボール大のボールを使い、1.5m離れた指導者に、動かなくても取れるボールを投げるることができる。			ポーター
27. 相手が投げたボールを両手で受けとる	4-3		36-48
3回に1回以上、相手が投げたボールを空中で両手を使い、受け取ることができる。	(参考)		ポーター
28. 大きめのボールを、立って、両手で連続30回以上投げたり捕ったりできる		3-4	
ドッジボール大のボールを使い、3m以上離れた距離で、連続30往復以上キャッチボールができる。		発展内容	

29. 小さなボールでキャッチボールができる 3回に1回以上、テニスボール大のボールを使い、5m以上離れた距離で、3往復以上のキャッチボールができる。		4-3	
30. 同年齢の友達と大きめのボールを、両手で投げたり捕ったりできる ドッジボール大のボールを使い、三人で三角パスをしたり、壁を使って1人でボールキャッチをしたりして楽しむことができる。		3-5	36-48 ポーター・MEPA-R
31. はずむボールをつかむ 5割以上の成功率で、はずませたドッジボール大のボールを受け取ることができる。		3-4 発展内容	48-52 遠城寺
32. 前後左右などにはずれたボールやはずむボールを、捕ることができる 5割以上の成功率で、ドッジボール大のボールを使い、上下、前後左右のボールを移動して捕ったり、ワンバウンドのボールを捕ったりできる。		3-4 発展内容	
33. ボールを3回ぐらいドリブルできる ドッジボールなどを使い、3回以上ボールをつくことができる。		3-6	61 KIDS
34. 風船を連続してつくことができる 風船を空中で3回以上つくことができる。	(参考)		61-72 MEPA-R
35. まりを、つづけて10ぐらいつく ドッジボールなどを使い、10回以上ボールをつくことができる。		3-6	78 乳幼児
36. ボールを上手から放物線を描くように投げられる(勢いよく) 腕の振りやひじの曲がり、足の踏み出しや体重移動、腰のひねりを使って、勢いよくオーバーハンドでテニスボール大のボールを投げるができる。		4-4	49-60 MEPA-R
37. 壁に向かい一人でキャッチボールできる 硬式テニスボールなどのボールとクラブを使い、壁に向かい一人でキャッチボールを楽しむことができる。		4-5	
38. 友達とキャッチボールを楽しむ テニスボール大のボールを使い、5m離れ、友だちとキャッチボールを楽しむことができる。		4-6	

※前段階の項目がいくつかできなくても次の指導段階にはできる可能性のある項目が多くあり、指導段階を明確にするため、指導段階ごとに項目番号の小さな物より×が3つ続くまで記入することが望ましい。(特に指導段階3と4の間において) 指導項目の○と×の項目が接している前後の指導段階について、段階別指導方法を参考に指導を行うことが望ましい。

40の項目まではほぼ通過していれば、指導段階5のゲームを楽しむ段階を行う。

※参考記載検査名の本表での略称の正式名称は以下の通り。

遠城寺・遠城寺式・乳幼児分析的発達検査表 乳幼児・乳幼児精神発達質問紙  
ポーター・ポーター乳幼児教育プログラム KIDS・乳幼児発達スケール



## 「指導段階表（試案）」

指導大項目名	指導段階番号	指導小項目名
1. 物をつかむ	1-1	手に触れた物をつかむ
	1-2	物に手を出したり、さぐったりすることができる
	1-3	手と手を合わせる
	1-4	数秒間、手のひらで握っている
	1-5	両手で物を持つ
	1-6	親指と他指を対立させて持つ
2. 握ったものを離す	2-1	手を開いたり閉じたりする
	2-2	物を持ちかえる
	2-3	意図的に落としたり拾ったりする
3. 大きなボールを扱う	3-1	ボールの管理をする
	3-2	座って大きなボールをキャッチする
	3-3	座って大きなボールのキャッチ&スローをする
	3-4	立って大きなボールのキャッチ&スローをする
	3-5	発展的なチェストパスを行う
	3-6	大きなボールを手でドリブルする
4. 小さなボールを扱う	4-1	小さなボールをキャッチする
	4-2	小さなボールを投げる
	4-3	少し離れて小さなボールでキャッチ&スローする
	4-4	勢いよく投げる
	4-5	壁を使い、小さなボールでキャッチ&スローする
	4-6	発展的なキャッチ&スローをする
5. ゲームを楽しむ① 「バレーボール型ゲーム」	5A-1	構える
	5A-2	ボールを打つⅠ
	5A-3	ボールを打つⅡ
	5A-4	パスを続ける
	5A-5	ゲームを楽しむ
ゲームを楽しむ② 「バドミントン」	5B-1	ラケットを握る
	5B-2	シャトルをラケットに当てる
	5B-3	ラリーをする
	5B-4	ラリーの定着を図る
	5B-5	サーブをする
	5B-6	ゲームを楽しむ
ゲームを楽しむ③ 「その他のゲーム」	5C	ボーリング・フライングディスク（個人競技）
	5D	バスケットボール・サッカー（ネット無し型）
	5E	野球（交互型）

※指導大項目1と2、及び3と4の間には、  
それぞれ重なり合う時期があることに留意すること。